中富小だより

所沢市立中富小学校　学校通信第２号
令和３年５月６日発行

学校教育目標
「なかよく　かしこく　たくましく」

三つの約束
○あいさつ
○整理整頓
○時間を守る

児童数		
1年生 45名	4年生 52名
2年生 39名	5年生 40名
3年生 40名	6年生 57名
5組 6名	6組 2名
全校児童数	281

さまざまな生きる力を身に着けて　校長　仲田　智宏

緑が美しい季節となりました。保護者・地域の皆様は、どのように連休をお過ごしになったでしょうか。感染拡大防止のため行動の自粛が求められていますので、今年もいつもとは違うゴールデンウイークとなりました。私も観光地などにいくことは避け、畑仕事ばかりしておりました。畑ではほとんど人と接することはありませんし、体を動かすので健康にもよいと思っています。夏は暑くてたいへんですが、５月は気候がよいので、作業をしながら、この季節ならではのさわやかな風を浴びていました。

さて、始業式から１ヶ月が経ちました。先週は校内でもいろいろな活動がありましたので紹介いたします。火曜日には「たてわり班開き」が行われました。活動している教室を見回って感じたのは、６年生がとても立派だということです。一ヶ月前の５年生とは別の姿でした。凛としているという言葉が当てはまると思います。やはり最上級生という立場が、成長を促していると感じました。今後の活躍が楽しみです。コロナ禍はまだ続くでしょうが、創意工夫して様々なチャレンジをして欲しいです。

先週は安全行事も２つ行われました。水曜日は避難訓練でした。地震から火災という想定で、経路を確認しながら校庭に避難するというものでした。おしゃべりをせずに素早く行動ができとてもよかったです。講評の中で子ども達に伝えたことは、自分の命を自分で守るということです。学校では集団で避難することを訓練したので、家に居るときや外出しているときはどうするか自分で考えて欲しいと話しました。ぜひご家庭で話題にしてください。さらに、地球温暖化による災害が多くなっていることにも触れましたので、二酸化炭素の削減についても話題にしていただければ幸いです。

金曜日には交通安全教室が行われました。市役所職員の方と交通指導員の方々にたいへんお世話になりました。中富小周辺は大きな県道がありますので、トレーラーなどの大型車が通り、さらに交通量もかなり多い時間帯があります。交通事故によって命を奪われることがないように、自分の命を自分で守ることを学ぶ必要があります。危険を予測する力、回避する（逃げる）力、注意深く行動する力、様々な生きる力をつけてください。

中富小に来てから、朝は手押し信号の前で、帰りは南部Ｂの下校指導に出ることが多くなりましたが、すれちがう地域の方や見守り活動する保護者の方とあいさつするのが、日常の楽しみです。伝統ある中富地区で、子ども達が安全に健やかに育つことを願います。